



## 東京海上J-REIT投信(通貨選択型) マネープール・ファンド(年2回決算型)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2010年11月26日から2015年10月26日	
運用方針	主として「東京海上マネープールマザーファンド」受益証券に投資を行い、安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。	
主要投資対象	東京海上J-REIT投信(通貨選択型) マネープール・ファンド(年2回決算型)	主として「東京海上マネープールマザーファンド」受益証券に投資し、高位の組入比率を維持します。なお、有価証券等の資産に直接投資することがあります。
	東京海上マネープールマザーファンド	円建て短期公社債およびコモディティ・ペーパーを主要投資対象とします。
投資制限	東京海上J-REIT投信(通貨選択型) マネープール・ファンド(年2回決算型)	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>外貨建資産への投資は、円貨で約定し円貨で決済するもの(為替リスクの生じないもの)に限ります。</li> </ul>
	東京海上マネープールマザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式への投資は行いません。</li> <li>外貨建資産への投資は、円貨で約定し円貨で決済するもの(為替リスクの生じないもの)に限ります。</li> </ul>
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みません。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

第2期 運用報告書

(決算日 2011年10月25日)

### 投資家のみなさまへ

毎々格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ご投資いただいております「東京海上J-REIT投信(通貨選択型) マネープール・ファンド(年2回決算型)」は、2011年10月25日に第2期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

### 東京海上アセットマネジメント投信

東京都千代田区丸の内1-3-1 東京銀行協会ビル

お問い合わせ窓口

東京海上アセットマネジメント投信 サービスデスク 0120-712-016

※土日祝日・年末年始を除く9時～17時

<http://www.tokiomarineam.co.jp/>

## ■設定以来の運用実績

決算期	基準価額	税金 分配	み 金	期 騰 落 率	参 考 指 数	期 騰 落 率	中 率	債 券 組 入 率 比	純 資 産
(設定日) 2010年11月26日	10,000	—	—	—	100.00	—	—	—	1
1期(2011年4月25日)	10,010	0	0	0.1	100.03	0.0	29.4	23	
2期(2011年10月25日)	10,013	0	0	0.0	100.07	0.0	62.1	6	

(注1) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産は、設定元本を表示しています。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額	騰 落 率	参 考 指 数	騰 落 率	債 券 組 入 率
(期首) 2011年4月25日	10,010	—	100.03	—	29.4
4月末	10,010	0.0	100.03	0.0	29.4
5月末	10,009	△0.0	100.04	0.0	43.3
6月末	10,010	0.0	100.05	0.0	42.9
7月末	10,012	0.0	100.05	0.0	97.5
8月末	10,012	0.0	100.06	0.0	66.8
9月末	10,012	0.0	100.07	0.0	124.1
(期末) 2011年10月25日	10,013	0.0	100.07	0.0	62.1

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

参考指数は、無担保コール翌日物金利です。無担保コール翌日物金利は、設定日を100として指数化したものです。

## ■当期中の運用経過と今後の方針 (2011年4月26日から2011年10月25日まで)

### 1. 基準価額の推移と主な変動要因

当ファンドは主に短期国債に投資する事により、安定した金利収入を獲得しました。その結果、当期末の基準価額は10,013円となりました。

### 2. 当期の投資環境

当期の短期金融市場は、日本銀行の2008年以來の金融緩和政策がやや強化され、非常に低い金利水準が継続しました。金融緩和の度合いを知る上で着目する日本銀行の当座預金残高は、おおむね30兆円を中心に推移しました。東日本大震災直後からは減少したものの、震災前の20兆円以下の水準と比較すると依然高水準であり、資金余剰感も非常に強い状態が継続しました。

このような状況下、無担保コール翌日物金利は0.07%から0.08%程度で推移しました。また、3カ月物短期国債の利回りは0.1%程度で推移しました。

### 3. 当期の運用経過と基準価額

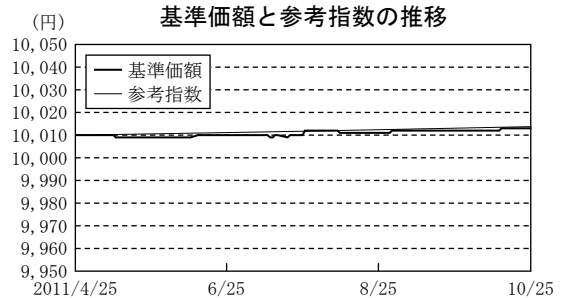
当ファンドは、元本の安全性と流動性を重視し、短期の国債に投資して安定的な収益の確保に努めました。その結果、基準価額はおおむね安定的に上昇し、当期末は10,013円となりました。

なお、収益分配につきましては、当ファンドの商品性等を鑑み分配しないこととしました。分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

### 4. 今後の運用方針

国内の短期金利は、日本銀行が当面は緩和的な金融政策を継続するとの見方から、低水準で安定して推移すると予想しています。

このような環境下、当ファンドは、引き続き国債を中心とする円建て公社債およびコマーシャル・ペーパーを主要投資対象として運用することにより、元本の安全性と流動性を重視し、安定的な収益の確保に努める方針です。



(注) 参考指数は、期首(2011年4月25日)の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

### ■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	前 期	当 期
(a) 信託報酬	0円	2円
(投信会社)	(0)	(1)
(販売会社)	(0)	(1)
(受託銀行)	(0)	(0)
合 計	0	2

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

### ■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2011年4月26日から2011年10月25日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
東京海上マネープールマザーファンド	19,169 千口	19,181 千円	33,145 千口	33,164 千円

(注) 単位未満は切り捨てています。

### ■ 利害関係人との取引状況等（2011年4月26日から2011年10月25日まで）

期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 組入資産の明細（2011年10月25日現在）

親投資信託残高

	期 首 (前期末)		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
東京海上マネープールマザーファンド	20,072 千口	20,082 千円	6,096 千口	6,101 千円

(注) 単位未満は切り捨てています。

## ■投資信託財産の構成

(2011年10月25日現在)

項 目	期 首 (前期末)		期 末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
東京海上マネープールマザーファンド	千円 20,082	% 53.3	千円 6,101	% 100.0
コール・ローン等、その他	17,567	46.7	1	0.0
投資信託財産総額	37,649	100.0	6,102	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2011年4月25日)、(2011年10月25日)現在

項 目	期 首 (前期末)	当 期 末
(A) 資 産	37,649,647円	6,102,873円
コール・ローン等	17,567,363	1,029
東京海上マネープールマザーファンド(評価額)	20,082,263	6,101,844
未 取 利 息	21	—
(B) 負 債	14,179,308	552
未 払 解 約 金	14,176,451	—
未 払 信 託 報 酬	2,857	552
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	23,470,339	6,102,321
元 本	23,447,988	6,094,678
次 期 繰 越 損 益 金	22,351	7,643
(D) 受 益 権 総 口 数	23,447,988口	6,094,678口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,010円	10,013円

(注1) 当ファンドの期首元本額は23,447,988円、期中追加設定元本額は22,471,680円、期中一部解約元本額は39,824,990円です。

(注2) 当期末の1口当たり純資産額は1.0013円です。

## ■損益の状況

前 期 (自2010年11月26日 至2011年4月25日)  
当 期 (自2011年4月26日 至2011年10月25日)

項 目	前 期	当 期
(A) 配 当 等 収 益	651円	60円
受 取 利 息	651	60
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	3,490	1,299
売 買 益	8,750	1,320
売 買 損	△ 5,260	△ 21
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,857	△ 552
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	1,284	807
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	—	2
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	21,067	6,834
(配 当 等 相 当 額)	( 65,127)	( 21,104)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△44,060)	(△14,270)
(G) 計 (D+E+F)	22,351	7,643
(H) 収 益 分 配 金	0	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	22,351	7,643
追 加 信 託 差 損 益 金	21,067	6,834
(配 当 等 相 当 額)	( 74,043)	( 21,350)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△52,976)	(△14,516)
分 配 準 備 積 立 金	3,476	809
繰 越 損 益 金	△ 2,192	—

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(326円)、費用控除後の有価証券等損益額(477円)、信託約款に規定する収益調整金(21,350円)および分配準備積立金(6円)より分配対象収益は22,159円(1万円当たり36円)ですが、当期に分配した金額はありません。

## 東京海上マネープールマザーファンド

## 運用報告書 第1期(決算日 2011年10月25日)

(計算期間 2010年11月26日～2011年10月25日)

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド(親投資信託)の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

## 東京海上アセットマネジメント投信

## ■設定以来の運用実績

決算期	基準価額	期騰落中率		参考指数	期騰落中率		債組入比率	純資産
		騰	落		騰	落		
(設定日) 2010年11月26日	円 10,000		% -	100.00		% -	% -	百万円 10
1期(2011年10月25日)	10,009		0.1	100.07		0.1	62.1	16

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しています。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		参考指数	騰落率		債組入比率	券率
		騰	落		騰	落		
(期首) 2010年11月26日	円 10,000		% -	100.00		% -	% -	
11月末	10,000		0.0	100.00		0.0	100.0	
12月末	10,001		0.0	100.01		0.0	100.0	
2011年1月末	10,002		0.0	100.02		0.0	91.2	
2月末	10,003		0.0	100.02		0.0	99.9	
3月末	10,004		0.0	100.03		0.0	99.9	
4月末	10,005		0.1	100.03		0.0	34.4	
5月末	10,005		0.1	100.04		0.0	72.8	
6月末	10,006		0.1	100.05		0.0	43.1	
7月末	10,007		0.1	100.05		0.1	97.6	
8月末	10,008		0.1	100.06		0.1	66.8	
9月末	10,008		0.1	100.07		0.1	124.1	
(期末) 2011年10月25日	10,009		0.1	100.07		0.1	62.1	

(注) 騰落率は期首比です。

参考指数は、無担保コール翌日物金利です。無担保コール翌日物金利は、設定日を100として指数化したものです。

## ■当期の運用経過と今後の方針（2010年11月26日から2011年10月25日まで）

### 1. 基準価額の推移と主な変動要因

当ファンドは主に短期国債に投資する事により、安定した金利収入を獲得しました。その結果、当期末の基準価額は10,009円となり、設定来で0.1%上昇しました。

### 2. 当期の投資環境

当期の短期金融市場は、日本銀行の2008年以來の金融緩和政策が、東日本大震災や不安定な海外情勢に対応するよう強化された事を主因に、非常に低かった金利水準がわずかながらさらに低下しました。金融緩和の度合いを知る上で着目する日本銀行の当座預金残高では、震災前が20兆円弱、震災後は一時40兆円超、その後は30兆円を中心に推移しており、特に当期後半の資金余剰感が非常に強くなりました。

このような状況下、無担保コール翌日物金利は震災前が0.09%程度、震災後は0.06%から0.08%程度で推移しました。また、3カ月物短期国債の利回りは震災前の0.1%台前半から、震災後は0.1%程度で推移しました。

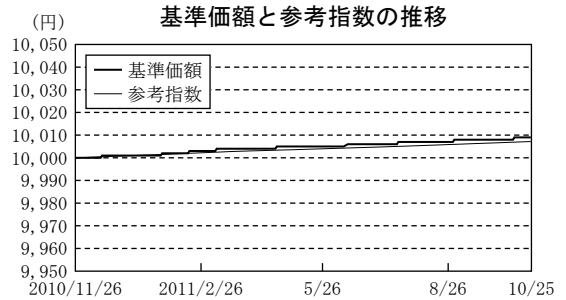
### 3. 当期の運用経過と基準価額

当ファンドは、元本の安全性と流動性を重視し、短期の国債に投資して安定的な収益の確保に努めました。その結果、基準価額は設定時からおおむね安定的に上昇し、当期末は10,009円となりました。

### 4. 今後の運用方針

国内の短期金利は、日本銀行が当面は緩和的な金融政策を継続するとの見方から、低水準で安定して推移すると予想しています。

このような環境下、当ファンドは、引き続き国債を中心とする円建て公社債およびコマーシャル・ペーパーを主要投資対象として運用することにより、元本の安全性と流動性を重視し、安定的な収益の確保に努める方針です。



(注) 参考指数は、設定日（2010年11月26日）の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

## ■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

記載すべき事項はありません。

## ■ 期中の売買及び取引の状況（2010年11月26日から2011年10月25日まで）

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	5,299,256	5,199,287 ( 90,000)

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 単位未満は切り捨てています。

(注3) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2010年11月26日から2011年10月25日まで）

期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2011年10月25日現在）

## (A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期		末				
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国 債 証 券	千円 10,000 (10,000)	千円 9,998 (9,998)	% 62.1 (62.1)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 62.1 (62.1)
合 計	10,000 (10,000)	9,998 (9,998)	62.1 (62.1)	— (—)	— (—)	— (—)	62.1 (62.1)

(注1) ( )内は非上場債で内書きです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 額面・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) —印は組み入れなしです。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 詳細開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄 名		当 期			末
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国 債 証 券	第225回 国庫短期証券	% —	千円 10,000	千円 9,998	2011/12/26
合 計		—	10,000	9,998	—

(注1) 額面・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 株式、新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。

## ■投資信託財産の構成

(2011年10月25日現在)

項 目	当 期		末
	評 価 額	比 率	
公 社 債	千円 9,998	% 62.1	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	6,111	37.9	
投 資 信 託 財 産 総 額	16,109	100.0	

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2011年10月25日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	16,109,731円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	6,111,343
公 社 債 (評価額)	9,998,380
未 収 利 息	8
(B) 純 資 産 総 額 (A)	16,109,731
元 本	16,095,659
次 期 繰 越 損 益 金	14,072
(C) 受 益 権 総 口 数	16,095.659口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (B/C)	10.009円

(注1) 当親ファンドの期首元本額は10,000,000円、期中追加設定元本額は326,310,095円、期中一部解約元本額は320,214,436円です。  
元本の内訳

東京海上J-REIT投信 (通貨選択型) マネープール (年2回)	6,096,358円
東京海上J-REIT投信 (通貨選択型) レアル (毎月分配型)	2,999,301円
東京海上J-REIT投信 (通貨選択型) 円 (毎月分配型)	1,000,000円
東京海上J-REIT投信 (通貨選択型) 円 (年2回決算型)	1,000,000円
東京海上J-REIT投信 (通貨選択型) 豪ドル (毎月分配型)	1,000,000円
東京海上J-REIT投信 (通貨選択型) 豪ドル (年2回決算型)	1,000,000円
東京海上J-REIT投信 (通貨選択型) レアル (年2回決算型)	1,000,000円
東京海上J-REIT投信 (通貨選択型) ルビア (毎月分配型)	1,000,000円
東京海上J-REIT投信 (通貨選択型) ルビア (年2回決算型)	1,000,000円

(注2) 当期末の1口当たり純資産額は1.0009円です。

## ■損益の状況

(自2010年11月26日 至2011年10月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	24,641円
受 取 利 息	24,641
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	9,580
売 買 益	9,580
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	34,221
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	59,591
(E) 解 約 差 損 益 金	△79,740
(F) 計 (C+D+E)	14,072
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	14,072

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。